

米山梅吉記念館便り

シリーズ⑥ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、明治29年に米山はると結婚し、長女・愛子、次女・澄子、長男・東一郎、次男・駿二、三男・桂三をもうけました。愛子さんは高木逸雄氏に、澄子さんは荒川昌二氏に嫁しました。しかし東一郎さんを梅吉52歳の時に20歳で亡くし、駿二さんを58歳の時、21歳の若さで亡くしています。

東一郎さんは海軍兵学校に進みましたが近眼で初志を貫徹せず、慶応義塾大学理財科に編入、走り高跳びの選手にもなりました。駿二さんは中学入学後、ゴッホ「自画像」を手本に絵筆を動かし、やがては白瀧幾之進画伯の門をたたくような人柄でした。長男、次男を亡くした米山の嘆きやいかに。



養父母金婚式の祝いの家族写真
(米山梅吉46歳)

春季例祭 ご案内

平成29年4月22日(土) 午後2時～ 式典／講演会
登録料無料 アトラクションあります。
多くの皆様ご参加ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

〔開館時間〕 午前10時～午後4時

〔休館日〕 月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



米山梅吉 関連図書 の紹介

文庫判
谷内宏文著
本文369ページ
890円



点描 米山梅吉 新風舎刊
「米山梅吉伝」をふまえ、さらに新しい視点から米山の人物像に迫った1冊です。特に金融界での活躍や、三井報恩会での事業について深く掘り下げた、奉仕の人米山梅吉を知る格好の好著です。現在は一般書店では手に入らず、米山記念館のみで取り扱い中です。

米山梅吉記念館へのご来館歓迎
クラブの移動例会、個人でのご来館歓迎。
日本のロータリー創設者米山梅吉の生涯、奉仕活動、社会貢献や根幹にあるロータリー精神を、学芸員の解説でより深く知ることができます。